



岩美町立図書館設置

～図書室から“図書館”へ～

中央公民館図書室は4月1日より岩美町立図書館となりました。公民館活動の一部として住民に親しまれ利用いただいた図書室（集団学習型）は、図書システムの導入により住民ニーズへ即応できる体制が整ったことで、「知の拠点」「情報の拠点」となる個人学習型の図書館として位置づけました。

図書の管理をコンピュータ化したことにより、読書相談、資料・情報提供が迅速になり、利用される方によりよいサービスが提供できることとします。これまで以上に多くの方のご利用をお待ちしております。

こうみんかん だより

No.345



いわみおはなしパレット2006

2月26日（日）、午後1時30分から大岩交流センターで「いわみおはなしパレット2006」を開催しました。

午前中は雨模様で子ども達来てくれるかな？と心配しましたが、午後には青空も見える天候となり、各地区のおはなしボランティアさんをはじめ多くの方に集まっていただきました。

まず、山陰こどもとも社代表の末宗辰彦先生に「読書の楽しさと出会うために」と題して講演をいただきました。文字文化・言葉の大切さを再確認し、映像から情報を得る現代の子ども達に情報教育を育んでいくことを改めて思い知らされました。

次に9地区公民館の主事、岩美西小おはなしプリン、ぷろじえくとえん、岩美南小ブックメイト、岩美北小読み語りの会の皆さんに、趣向をこらしたおはなし会をしていただき、出席者全員が楽しいひとときを過ごしました。



会場には託児所も設置。

◆いわみ句会

娘来て寒厨の稍賑はえる

中野 天牛

グループホーム合唱楽し早春譜

小山 久子

庭竹のささめく四温の一とところ

花井とし子

句に集ふ人も縁や冬ぬくし

織田志をり

上棟のクレーン自在に雪空へ

杉村 良子

ねんころに写経一途に筆初

岡野寿美子

婚の家大樹の柚子の金色に

山崎 花子

鬼は外豆も変わりてはなやかに

小林 里枝

薄味の粥の喉越し春の風邪

由沢寿美江

カラフルに残り毛糸の冬帽子

引田 里江

夢覚めて眠れぬ夜の虎落笛

広谷 妙子

何するということもなく炬燵守る

小谷 圭子

◆岩美川柳会

「自由吟」

春つららみんな身軽になつてくる

澤 裕子

学生着脱いで颯爽自立する

岡本 幸枝

定年で身軽のつもり又役が

北村 稔

団塊の意地がほろほろくずれだす

山下 節子